

どんな人が脳ドックを受けたらいいの？

脳ドックで一番死亡を防ぐことができるのは未破裂脳動脈瘤です。両親のいずれかにくも膜下出血がある方は、40歳前後に脳ドックを受けましょう。

家族歴は数倍のリスクになります！



高血圧は最大の危険因子です。

高血圧性脳出血も40歳代から発症します。30歳代からすでに高血圧という若年性の高血圧がある方も40歳を目安に脳ドックを受けましょう。

一般の方は50歳を目安に、特に脳血管障害のハイリスクである高血圧がある方は50歳代から脳ドックを受けましょう。

喫煙もリスク因子です。禁煙と受動喫煙の回避が大切です。

脳ドック

未破裂脳動脈瘤の発見

くも膜下出血の予防

知っていますか？

《自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン》

運転中に脳血管疾患を発症すると重大事故を引き起こす原因になりかねません！！発症する前の脳血管の異常の『早期発見・早期治療』が重要です。ガイドラインでは脳健診を推奨しています。

運転業務の方の脳健診に当協会をご利用ください！！

公益財団法人中国労働衛生協会 福山本部 TEL084-941-8210



脳ドック 2万円